



名古屋大須ロータリークラブ

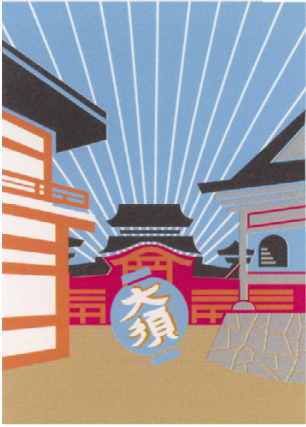
2009-2010 年度 R.I. 会長
ジョン・ケニー John Kenny
Rotary International President

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT No.1052

<本年度クラブ会長方針>

やっぱり、大須ロータリークラブだね

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 内藤 明 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 柴岡 正将 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



第1243回例会

ロータリー財団月間

平成21年11月26日(木)
於 名古屋東急ホテル

出席計算数 会員63名

56名中47名出席
出席率83・93%

前々回出席率92・45%

ロータリーソング

「奉仕の理想」

指揮者 岡村 隆徳
ピアノ伴奏 富坂 玲子

ニコボックス

本日は「ロータリー財団」卓話を
させていただきます。

地区R財団副委員長
藤田 守彦さん

地区ロータリー財団委員会副委員長
長 藤田守彦様をお迎えして。卓
話よろしく願います。

内藤 明・草野 勝彦

山口さん、ありがとうございます。私
た。柴岡 正将

娘の大学進学が決まりました。私
と一緒に仕事をしたいと言ってく
れました。大原 敏正

久しぶりに例会へ出席しました。
横井 衛

太田さんいつもありがとうございます
ます。佐々木 功

今年もあと1月となりました。

小島 雅尚

登山「苦勞様」

尾上 昇
御池岳、全員で登頂できました。

尾上さん、ありがとうございます
た。前田 隆久

御池岳ヒルウォーキング、楽しか
ったけど未だに筋肉痛。
浅井 隆宣

尾上さん、前田さん、23日ありが
とございました。アンナが喜ん
でました。高木 政義

尾上顧問、ヒルウォーキング部の
皆さん、お世話になりました。
山口 正孝

23日ヒルウォーキング部のみな
さんありがとうございます。ま
だ足が少し痛いですがよい体験を
させていただきます。春日井和良

会長挨拶

会長 内藤 明

皆さんこんにちは。段々寒くな
ってきました。今月はロータリー
財団月間ですので、今日は地区ロ
ータリー財団副委員長の藤田 守
彦さんに卓話をして頂きます。皆
さんご存知のように藤田さんは当
クラブメンバー藤田 徹さんの従
兄弟です。

先週は座禅について少し話しま
した。今日は第一弾です。中国座
禅の開祖とされる菩提達磨を皆さ
んは知ってみえますか？選挙の当
選の時に墨で眼を入れる赤い衣を
着た人形のタルマさんの事です。

達磨はインド禅の第
28祖になり、海路を3
年かけて中国の広州に



ウィキペディアより
(月岡芳年画『達磨図』/
木版画 1887年)

着いたとされています。南北朝時
代の520年9月だったといいま
すから、達磨はインド人なので
ね。そして崇山の少林寺に篋せり
ました。この少林寺は皆さんご存
じ少林寺拳法発祥の地です。そこ
で壁に向かって9年間座禅をし続
けました。心を壁のようにひたす
らに座禅を続けたと言つ事です。
その壁には達磨の影が写ってしま
っているんです。そして9年も
座り続けたので達磨は人形の型の
とおりの手も足もなくなったそつで
す。真に継続は力なりと言つた所
です。

卓話

「ロータリー財団月間に因んで」

地区ロータリー財団委員会
副委員長 藤田 守彦さん

名古屋大須ロータリークラブの
皆様には平素、財団に御理解と御
協力を賜り厚く御礼申し上げます。
ただ今は美味しい昼食を頂戴し
ありがとうございます。また会
員の皆様に暖かく御迎えを頂き感
激しております。

さて11月9日「財団月間」とい
う事で卓話をさせていただきます。財団

プログラムは三種類あります。「教育
的プログラム」「人道的補助金プロ
グラム」「ポリオプラス」です。

教育的プログラム

財団奨学生、GSEF

人道的プログラム

人道的補助金

ポリオプラス

ポリオ撲滅
世界フェローシップ

以上の事に合わせて、財団委員会
には8つの小委員会があります。
お金を頂戴する委員会は、年次寄
付委員会、恒久基金委員会。お金
を遣わさせて頂く委員会は、財団
奨学委員会、GSEF委員会、補助
金委員会、学友委員会、ポリオプ
ラス委員会があります。



THE ROTARY CLUB OF NAGOYA OSU
今、地球の水が危ない！
美しい水への責任ある第一歩。
2010.2.18まで
あと 77日

前述の様に寄付には大きく二つあります。

年次寄付はポールハリスフェロに代表されます。

年次寄付は財団プログラムを継続させる為の燃料的な役割を果たしております。毎年各クラブ、地区では年次寄付の目標額を設定され目標達成に向けて努力されておられます。「年次」とは毎年続けられる事からその様に言われております。また2001年の規定審議会にて「毎年ロータリーファンが一人、一人100ドルを年次寄付」する事も決議されております。

もう一つは「恒久基金」ベネフアクターに代表されます。

恒久基金とは財団管理委員会が世界理解と平和のための財団基金に代わるものとして新たに採択した名称です。

年次寄付は今日の財団プログラムを支え、恒久基金は明日へのプログラムを安定した物にするために活用されます。

恒久基金の元金は決して使いません。端的に申し上げますと基金は運用をされている訳です。その収益を財団プログラムに使っている訳です。恒久基金は金額を問いません、毎年各クラブ1名は御願いくつ多く願います。

皆さんも寄付だけではご思っている方もおられると思います。奨学生、GSE、地区補助金など有

意義にお使いになる事を御奨めします。

さてポリオですが、なかなか絶滅出来ず、今回 ヒルゲイツ財団と協力して1億ドルづつを出し合う事になりました。更に1億ドルの追加を合わせて2億ドルの寄付をする事になり、皆様には昨年、今年、来年と毎年千円を三年間協力を願う事になりました。宜しく御願いたします。残り1億円はDDF（地区財団活動資金）と分担金より拠出されます。

私はある機会を利用して財団に寄付をしてみました。ポールハリスフェローはクラブに入会してすぐでした。その頃は円高で1ドル100円の頃でした。

マルチプルPHFは骨の手術をした時でした。御見舞いを頂戴し全快祝いを差し上げ、残った御見舞いを寄付しました。

ベネフアクターをした時はクラブ幹事をした記念としました。何かの機会にて寄付すれば必ず印象に残るものと思います。

金額が張りますが、このお金が有意義に生きた事に使用されれば納得できると確信します。

身近の問題として「毎年あなたも100ドル」があります。年間一万円がこの事ですので是非とも御願います。

財団は御願いする事はかりで恐縮です。名古屋大須ロータリーク

ラブの御発展と会員の皆様の御健康を御祈りして息話を終わらせて頂きます。御静聴ありがとうございます。

11月5日(木) 例会の案内
SPEAK OUT DAY

広報委員会

吉田 明夫・近藤 明美
浅井 隆宣・横内 恭

晩秋の御池岳から、鈴北岳・鈴ヶ岳へ

/ヒルウォーキングクラブ

平成21年11月23日(祝)

会長 前田 隆久

ヒルウォーキングクラブ秋の山行として、御池岳から鈴北岳・鈴ヶ岳へと縦走してきました。出発時は曇一つない快晴でしたが、御池岳頂上では少しガスがかかってきたものの、この時期としては風も強くなく、温かいおでんとコーヒーで、楽しいひと時を過ごしました。

昼食後、部分的に紅葉が残る、日本庭園と称される、

岩と苔におおわれた平坦な山稜を、鈴北岳に向けて縦走、さらに鈴北岳の頂上からは、鈴ヶ岳を1時間かけて往復しました。再び、鈴北岳に戻ってきた頃には、再び雲が切れ、御池岳と今日歩いてきた御池岳からの道、鈴ヶ岳、昨年ヒルウォーキングクラブで登った霊仙岳、さらに養老山地区から琵琶湖まで、360度の眺望が広がりました。

総勢13人の登山でしたが、全員無事登頂できたのが、なによりだったと思います。交換留学生のアンナも、立山に続く2回目の日本の山を、楽しんでいました。特に、御池岳のように広葉樹でおおわれた山は、ある意味、美しい日本の山らしい山で、紅葉には少し遅かったのが残念ですが、また新緑の頃、山へ行き、アンナに日本の山の美しさを思い出として残してあげたいと思います。次回、みなさんのご参加をお待ちしております。

